

協 社 だ よ り

令和7年1月1日発行

第147号

社会福祉法人 潟上市社会福祉協議会

〒018-1502 秋田県潟上市飯田川下虻川字八ツ口70
TEL (018) 877-2677 (総務)



- 天王センター
TEL (018) 878-6538 FAX (018) 878-7127
- 昭和センター
TEL (018) 877-5017
- 飯田川センター
TEL (018) 877-2627 FAX (018) 854-8251
有線 3028
- ボランティアセンター
TEL (018) 854-8530

潟上市社会福祉大会

賀正



特定医療法人仁政会杉山病院
病院長の猪股氏による記念講演



11月9日に開催された潟上市社会福祉大会から

新春にあたって

再生と変化



潟上市社会福祉協議会
会長 伊藤 義弘

謹んで新春をお祝い申し上げます。
ご家族ご一同様、良き年をお迎えのことと存じます。また、常日頃から潟上市の福祉活動へのご理解とご協力に感謝御礼申し上げます。昨年は能登半島の大震災をはじめ、豪雨や猛暑などの自然災害が多発し、住民生活に多大な影響をもたらしました。本年は、災害のない気候の安定した年でありませう。ご祈念申し上げます。

令和7年は十干十二支において乙巳(きのとみ)年にあたります。これは「努力を重ね、安定させていく」縁起の良い年であるとされています。また、巳年生まれの人々は努力家で物事を成し遂げるための粘り強さを持っているとも言われております。

少子高齢化の加速、諸物価、公共料金の高騰など、社会、経済が大変厳しい情勢にあります。共々に支え合い、「共にたすけあい」「共にいきる」ふれあいのまちづくりを目指し、粘り強く福祉活動を推進してまいります。

どうぞ本年も、潟上市社会福祉協議会への温かいご支援、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

心配ごと、困りごとの相談は各センターまで!!

令和6年度 社会福祉功労被表彰者 〈敬称略並びに順不同〉

社会福祉功労

村山昌子(天王)
 藤原慶正(天王)
 富浪哲子(飯田川)
 三浦正雄(飯田川)
 京谷國夫(天王)
 越後道明(天王)
 故児玉長榮(天王)
 近藤弘子(昭和)
 小林寿夫(昭和)
 菅原金雄(昭和)

二田洋子(飯田川)
 北條淑子(飯田川)
 伊藤和男(飯田川)
 小玉喜久子(飯田川)
 山平喜美夫(飯田川)

地域福祉功労

妹川浜雪よせ隊(代表 伊藤衛)
 東湖小スクールガード

在宅福祉功労

豊原渉(天王)
 児玉敬子(天王)

社会福祉功労 (退任福祉員)

鈴木吉美(天王)
 石井アヤ子(昭和)
 京谷國夫(天王)
 佐々木キヨ子(昭和)
 相澤正(天王)

「ふくしの作文コンクール」受賞者

応募総数336編
 【最優秀賞2編、優秀賞18編】

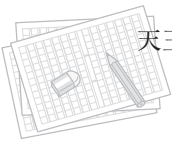
最優秀賞

◆小学生の部

地域の一員としてできること
 飯田川小学校 6年
 小玉 美結さん

◆中学生の部

放課後に会った、
 小さな助け合い
 天王中学校 2年
 鈴木 矩美さん



優秀賞

◆小学生の部

天王小 5年 伊藤 朱珂さん
 東湖小 6年 佐藤 禾來さん
 東湖小 6年 安田 稔梨さん
 出戸小 6年 前島 璃瑠さん
 出戸小 6年 畠山 悠仁さん
 出戸小 6年 加賀谷 純敬さん
 追分小 6年 高橋 璃久さん
 追分小 6年 加藤 美桜さん
 追分小 5年 浪岡 彩乃さん

追分小 4年 伊藤いろはさん
 飯田川小 6年 富樫 香さん
 飯田川小 5年 川上 真愛さん
 飯田川小 4年 柳原 莉乃さん

◆中学生の部

天王中 2年 橋本 佳歩さん
 天王中 2年 加藤 結愛さん
 天王中 2年 佐藤 風華さん
 天王中 2年 菅原 快斗さん
 天王南中 2年 工藤 一咲さん

福祉に関する 作文

「第14回 ふくしの作文コンクール」には、湯上市内の小・中学校から合わせて336編の応募がありました。その中から、小学生の部の最優秀賞には、飯田川小学校6年の小玉美結さん、中学生の部の最優秀賞には天王中学校2年の鈴木矩美さんが選ばれました。お2人の作文を紹介します。

小学生の部 最優秀賞

地域の一員として
できること



飯田川小学校6年
小玉 美結

今年の夏も、毎年ご例のさぎ舞まつりに参加しました。わたしは六年生で今年が最後の参加なので、少しさみしい気持ちになりました。まつりに参加していつも感じることは、地域の方々がとても温かく見守ってくれていることです。わたしたちががんばっておどる姿を見て、たくさんの方が笑顔になってくれて、わたしもうれしくなりました。

これまで、まつりだけでなく、運動会でたくさん応援してくれたり、グラウンドの整備をしてくれたり、アートクラブでは切り絵やとつ芸を教わったりと、たくさんの方の地域の方にお世話になってきました。ごつしてわたしたち子どもたちのために、そんなに助けてくれるのだからと考えると

みました。そして、わたしが思ったことは、わたしたちががんばる姿が地域の方々の元気のもとになるということだと思います。応援してくれる方の笑顔で、わたしがうれしくなったように、その反対もあるということに気づきました。だからこそ、まず自分が元気で健康に生活すること、笑顔で楽しいことをたくさん見つけることが大切だと思います。

「福祉」といって、すごく難しいことのように感じるけど、今のわたしにできることは自分が元気に生きることです。そして、もしも困っている人や悩んでいる人がいた時に、少しでも自分の元気を分けてあげられるように、優しい気持ちを持ち続けたいです。例えば、高いい者の方にあいさつをしたり、声をかけたりするだけでも、元気を分けてあげられると思います。そして、来年は中学生になるので、地域の一人としてできることを、少しずつでも見つけて増やしていきたいです。



何てことのない、晴れた放課後の学校帰りに、それは起こりました。帰り道にある踏切を越え、通りすがりのおばあさんにペコリとあいさつをして、再び歩き始めました。しばらく歩みを進めると、急に後ろの踏み切りが、カンカンと鳴り始めました。ふと嫌な予感がして、後ろを振り返ると、なんと先ほどあいさつをしたおばあさんが、もう降りてしまった遮断機のせいで、踏切内に閉じこめられていたのです。おばあさんは、訳が分からず困っているようでした。このままでは、おばあさんが電車で轢かれてしまう。そう思った私は、もと来た道を引き返して走り始めました。踏切までは距離があり、間に合うかどうかが焦ったその時。近くにいた、小学生の女の子が



天王中学校 2年
のりみ 鈴木 矩美

放課後に出会った、 小さな助け合い



ちが、事態に気付き、おばあさんの手を引っ張り、遮断機を上げて、おばあさんを踏切の外に出してくれました。あまりの手際のよさに、驚いたのと、ほっとしたことを、今も覚えています。

今思うと、緊急停止ボタンを押せば良かった気もしますが、それでも、少女たちが、危険を顧みずにおばあさんを助けた勇氣、行動力は、素晴らしいと感じました。私は一瞬、その時自分がいた地点から助けに行っても間に合うのか迷い、動けなかった。少女たちの迅速な行動は、褒められるべきだと思います。この体験から私は、身近にある、

人と人の小さな助け合い、思いやりから、「福祉の輪」は広がっていくと考えました。もちろん、何らかのボランティア活動などでも、思いやり助け合い、支え合つ心は生まれるでしょう。しかし、何か重い物を持つていたら、少し持っただけで、無くし物をしているようだったら一緒に探すなどの、生活していく中で相手を思いやっつてする行動が、潟上市の一人ひとりに、思いやり、支え合い、助け合いの心を身近に感じさせるのだと思います。私も、今回の体験で感じた、「思いやり、支え合い、助け合つ心」を、日常で大切にしたいです。

潟上市商工会 女性部から善意

11月12日、潟上市商工会女性部（菅原勇子部長）から、タオルとウェットティッシュを寄贈いただきました。

これは、潟上市商工会女性部が毎年実施している、地域貢献活動の一環として寄せられたものです。

寄贈品は、福祉事業に活用させていただきます。

ありがとうございました。



教育支援資金貸付制度

秋田県社会福祉協議会では、教育支援資金の貸付制度を設けています。収入の少ない世帯のお子さんが進学される場合、就学に必要な経費や入学するための準備費用として貸し付ける公的資金制度です。対象となる方は、高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学及びこれに準ずる学校に進学を希望する方です。返済は卒業後6か月据え置きで、無利子です。

教育支援資金申込みの注意事項

教育支援資金は、次のような制度が利用できない場合に申し込みができます。まずは後述の他制度の申し込みをお願いします。申込時に、他制度の申請結果、または担当者の名刺等が必要になる場合があります。ご注意ください。

- ・金融機関のローン
- ・日本学生支援機構
- ・秋田県育英会
- ・母子父子寡婦福祉資金
- ・その他の奨学金

■教育支援費

区分	貸付限度額	備考
高等学校	月35,000円	授業料、修学中の経費
高等専門学校	月60,000円	
短期大学	月60,000円	
大学	月65,000円	

■就学支度費

区分	貸付限度額	備考
学校に入学するための支度費	500,000円以内	入学金や制服等の購入費用

◆お問い合わせ先 昭和センター ☎877-5017

無料法律相談

潟上市社会福祉協議会では、金銭や家族関係などの心配ごとに関し、弁護士による無料法律相談を実施します。

- と き 令和7年2月14日(金)
- と ころ 社協 飯田川センター
- 対 象 者 潟上市在住の方
- 時 間 13時30分～15時30分
(お一人30分程度)
- 定 員 4名まで(予約が必要です)



◆お問い合わせは、各センターまで

心配ごと相談所

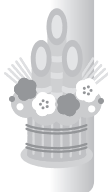
1～2月の開設日

日にち	場 所
1月9日(木)	昭和センター TEL 877-5017
2月6日(木)	
1月23日(木)	天王センター TEL 878-6538
2月13日(木)	
1月30日(木)	飯田川センター TEL 877-2627
2月27日(木)	

- どんな相談も受けます
- 秘密は守ります
- 無料です
- 電話でのご相談も受け付けています
- 間違い電話が増えています。ご注意ください

編集後記

新年あけましておめでとうございます。昨年開催いたしました、第20回潟上市社会福祉大会では、広く市民の皆さまよりご参加いただき、誠にありがとうございました。様々な社会課題に対応するため、社協に求められる役割も拡大してきております。今後も住み慣れた地域で安心して暮らすための事業を展開してまいりますので、本年も潟上市社会福祉協議会をどうぞよろしくお申し込み申し上げます。
(西村健也)



善意

ありがとうございます
（12月6日までの受付）

〔香典返し〕
昭和(山神) 小林裕也様
皆様の善意は市民の福祉のため
大事に使わせていただきます。

広域の居場所「ぷらっと」

2月の開催予定

- 開催日 ダイサン クレタ店
2月12日(水)
- いとく 追分店
2月20日(木)
- 時 間 10時～11時30分
(入退室自由)
- 参加費 無料
- 内 容 脳トレ等
- 持ち物 筆記用具・飲み物

買い物ついでに
ぷらっとよって
みてください!



◆お問い合わせ先 昭和センター ☎877-5017